



わくわく

だより



もうすっかり秋ですね。

私は庭に季節ごとの花を植えたと思って、春頃に小さな花壇を作って可愛い花を見つけては植えていたのですが、いつの間にか母が勝手に花壇の真ん中あたりに菊の花を植えてました。まあいいかと思って放っておいたら、菊の花、繁殖力が強いんですね。すくすく育て私が植えてたお気に入りの花の上に覆い被さってしまい、とうとう私の植えた花は枯れてしまいました。今、その花壇は、私のイメージしていた可愛い花壇では無く、菊の花が豪勢に咲き誇っています。菊の花が咲き終わったら、可愛い花壇を取り戻そうと思ってます。

売買、満山



我が家の小さな庭を占領している「菊」で～す!

ひと口メモ

食べ合わせ

『食べ合わせ』という言葉は、皆さん聞いたことがあると思いますが、何気なく食べていた付けあわせにも訳があります。ここで、ほんの少しだけご紹介致します。

○良い食べ合わせ

〈とんかつ+キャベツ〉

キャベツに含まれているビタミンUは胃腸を保護してくれる働きがありますのでとんかつの油分の吸収を抑制してくれます。

〈から揚げ+レモン〉

レモンに含まれるクエン酸が消化吸収を促し、ビタミンCがコレステロールを下げてくれるという効果があります。

〈豆腐+かつお節〉

豆腐にはカルシウムが豊富に含まれており、ビタミンDが含まれているかつお節と一緒に摂ることにより、カルシウムの吸収率が高くなります。

○悪い食べ合わせ

〈トマト+きゅうり〉

トマトにはビタミンCが含まれておりますが、きゅうりに含まれているアスコルピナーゼという酵素がビタミンCを壊す作用があります。ですので、トマトときゅうりのサラダを食べる時は、ドレッシングやマヨネーズをかけて食べるようにしましょう。

〈天ぷら+スイカ〉

天ぷらとスイカを一緒に食べるとお腹を壊すと言われてますが、水分の多いスイカを食べると胃酸を薄めてしまい、天ぷらの消化が悪くなってしまいます。



ひとくちメモ

平成21年地価調査結果

国土交通省・福島県

都道府県地価調査とは、国土利用計画法に基づき、都道府県知事が毎年7月1日時点の基準地の標準価格を判定しているものであり、昭和50年から実施されています。

国土交通省が9月17日に発表した平成21年都道府県地価調査によると、厳しい景気を反映して全国平均で住宅地が4.0%、商業地が5.9%の下落となりました。三大都市圏においては、前回まで全用途平均で3年連続して上昇しておりましたが今回下落に転じました。下落幅は、平均で住宅地が5.6%、商業地で8.2%と、ほとんどの用途で地方圏を上回る下落となりました。地方圏においては、前回まで下落幅が縮小しておりましたが、今回下落幅が拡大しました。

また県の発表によると、いわき市の平均価格は住宅地が33,700円/㎡（前年36,000円/㎡）で4.1%（前年3.1%）の下落、商業地が66,700円/㎡（前年69,300円/㎡）で3.8%（前年2.9%）の下落と17年連続のマイナスとなりました。

ちなみに、住宅地の最高価格は平作町三丁目1-16の66,000円/㎡（前年67,800円/㎡）で、商業地の最高価格は平字小太郎町2-6の102,000円/㎡（前年106,000円/㎡）でした。



8月の県内住宅着工

福島建設工業新聞より

8月の新設住宅着工数は16.2%増の804戸で、昨年10月以来の前年増になりました。市部が25.6%増の672戸と大きく伸びたのが主因で、郡部は15.9%減の132戸とダウンしました。1月以降の累計では、11.8%の6386戸、建築基準法改正以前の18年前同時期と比べると27.2%減となっております。

4市では会津若松が26.3%増の48戸、郡山が30.2%増の181戸、いわきは95.4%増の170戸と伸びましたが、福島は12.2%減の108戸にとどまりました。会津若松は前年の反動で、いわき市の大幅増は前年が2ヶタと低かったこともありますが、過去5年間平均147戸で見ても大きく上回っております。



無料進呈中

知らないと損をする!

『誰も教えてくれない不動産の賢い購入法』

～不動産取引って、分からない事が多すぎませんか?～

この度、土地・中古住宅の購入における基本的な流れや、不動産取引のいろいろな事について一冊の本にまとめてみました。これを読めば不動産取引の基本的な流れが良くお分かり頂けると思います。この小冊子をご希望の方は小島北店までご連絡下さい。

一体幾らで買えるの?

引っ越し 住宅ローン

税金

自己資金 資金計画



ニャンとなく お家探しはサービス1番の当社へ

TEL 0246 (27) 0331

